

令和元年十月二十五日受領
答弁 第二六号

内閣衆質二〇〇第二六号

令和元年十月二十五日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 大島 理 森 殿

衆議院議員山井和則君提出政府の社会保障政策の検討主体、テーマ、スケジュール等に関する質問に対し、
別紙答弁書を送付する。

衆議院議員山井和則君提出政府の社会保障政策の検討主体、テーマ、スケジュール等に関する質問に
対する答弁書

一から四までについて

全世代型社会保障検討会議（以下「検討会議」という。）については、本年末に中間報告を、来夏には最終取りまとめを行う方針であるが、今後の検討会議の具体的な日程、議題等の進め方については、検討会議における意見及び与党の議論も十分に踏まえ、検討していくこととしている。

五から七までについて

検討会議は、社会保障に関係する政府内の会議から代表者を集め、全世代型社会保障改革の基本的考え方及び具体的な方針を取りまとめるものであり、関係省庁においては、当該基本的考え方及び具体的な方針に沿って、関係審議会が必要な議論を行い、各種施策の具体化を進めていくこととしている。